

**ユニヘアグループ
2011年2月期第3四半期
(2010年3月1日～2010年11月30日)
決算説明資料**

- ◆ 本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。従って、実際の業績等は、予想数値とは異なる可能性があります。
- ◆ 記載金額は表示単位未満切捨て、比率は小数第一位未満を四捨五入で表示しております。

**2011年1月13日
株式会社ユニヘア
広報IR室**

ADERANS

BOSLEY®

F O N T A I N E

中期経営計画の進捗

中期経営計画ロードマップ(国内事業共通)

国内事業共通




 主なアクションは次ページ

中期経営計画ロードマップ(国内事業共通)

【第3四半期までに実行アクション】

完了/着手済

3社統合

- ・機能重複の排除と意思決定の迅速化、責任体制の明確化を目指した3社統合
- ・社名の変更「株式会社ユニヘアー」
- ・3社統合の実効化とグローバル本社確立のための本社移転

売上回復

- ・売上回復に向けた営業体制の強化、営業統括本部の創設
- ・東・西日本営業本部に移行することによるフォンテーヌ、アデランスの組織人事の一体化
- ・クチュール店舗化の展開と現店舗の改装、統廃合の継続実施

効率改善

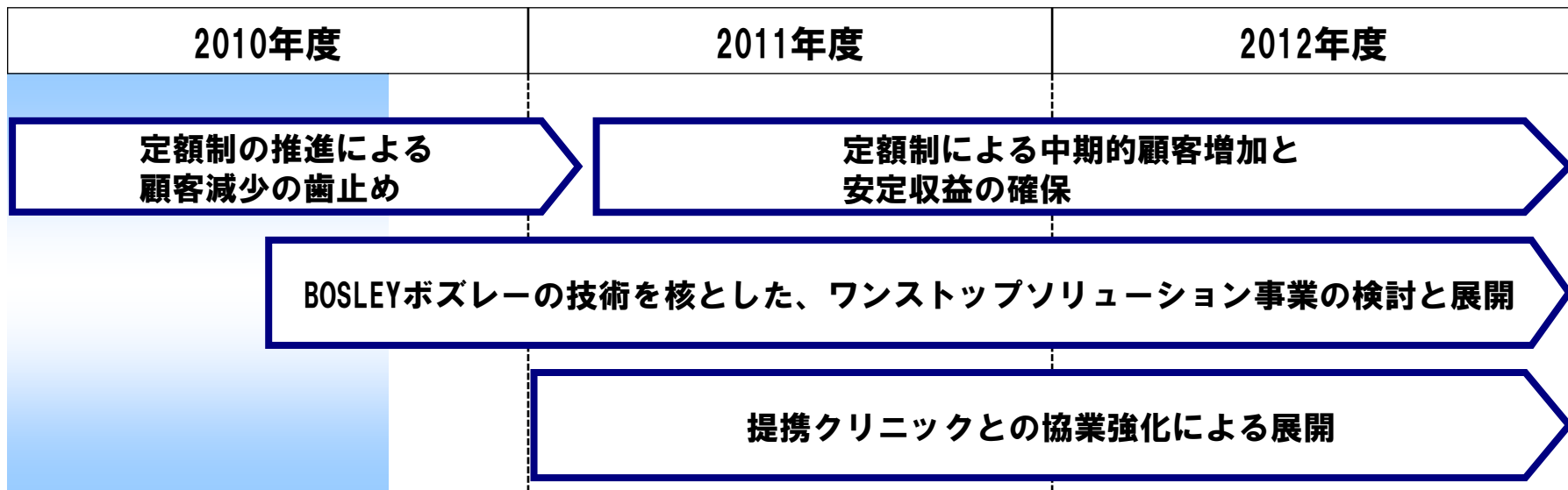
- ・3社統合による組織人事体制の確立の準備
- ・新潟事業所の閉鎖

コスト削減 プロジェクト

- ・3社統合による間接経費削減、無駄の排除
- ・本社移転によるコスト削減（間接部門人材の営業部門へのシフト）
- ・最適生産・物流体制確立による効率化とコスト削減
- ・集中購買体制確立によるコスト削減
- ・ITシステムの統合と改善

中期経営計画ロードマップ(アデランス)

アデランス+ボズレー (男性向け)



【第3四半期までの実行アクション】

保有顧客数の再拡大

- ・ルール外販売の規制強化
- ・CSの推進

新規顧客増大

- ・新広告キャンペーンによるブランドイメージの向上
- ・AHC(定額制)による明瞭な価格の提示
- ・新製品投入 アデランスプレミアクラブ
アデランスゴールド
- ・下取りキャンペーン

中期経営計画ロードマップ(フォンテーヌ①)

フォンテーヌ(女性向け)

2010年度	2011年度	2012年度
レディメイドからオーダーメイドまで一貫して販売できる フォンテーヌ店舗網の充実		
顧客ニーズに基づく商品ラインアップの充実		
フォンテーヌのブランドイメージの向上と浸透に向けた、効率的な広告宣伝		

【第3四半期までの実行アクション】



フォンテーヌクチュール店の大幅な拡大

- ・フォンテーヌクチュール店化した店舗：第3四半期中54店(2010年11月末合計：72店)

フォンテーヌの知名度向上

- ・フォンテーヌブランドTV広告を継続出稿
- ・フォンテーヌ銀座旗艦店オープン(11月25日)

新製品の投入

- ・レディメイドフラフィ

需要層の拡大(60代~80代)

- ・機能訴求のTV広告
- ・展示会の開催

中期経営計画ロードマップ(フォンテーヌ②)

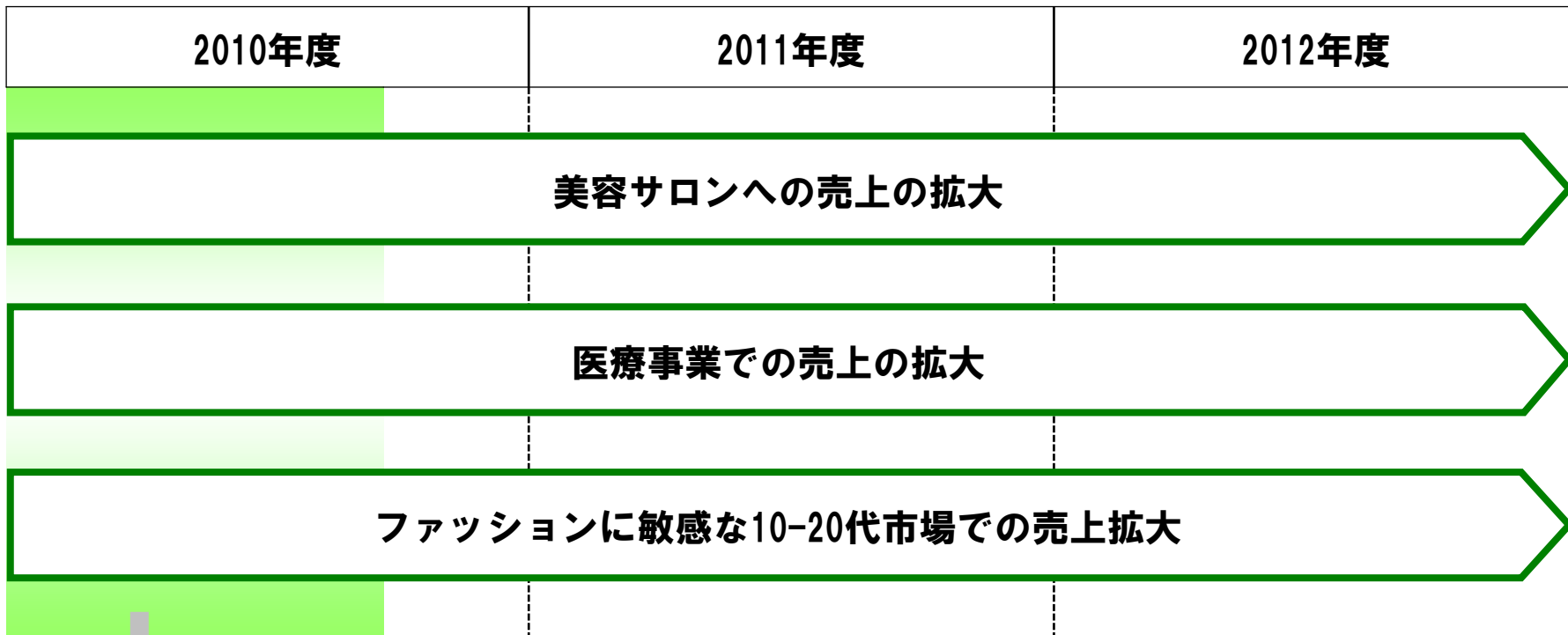
東京・銀座にフォンテーヌ旗艦店をオープン(11月25日)

広さ	411.64㎡(1階:193.13㎡、2階:218.51㎡)
スタッフ数	18名
主な取扱いアイテム	オーダーメイドウィッグ、レディメイドウィッグ 約270スタイル以上
設備	セッTLルーム(3部屋)、カウンセリングルーム(2部屋)、 スカルプケアルーム(1部屋)、VIPルーム(4部屋)
価格帯	1,890円(ポステ/レディメイドウィッグ) ~126万円(フォンテーヌ・プレミア/オーダーメイドウィッグ) ※税込価格
メインターゲット層	50代以上をコアとする、ウィッグを楽しむファッションアイテムとして関心を持つ女性 国内外の銀座でのショッピングを楽しむ女性



中期経営計画ロードマップ(国内新規事業)

新規事業

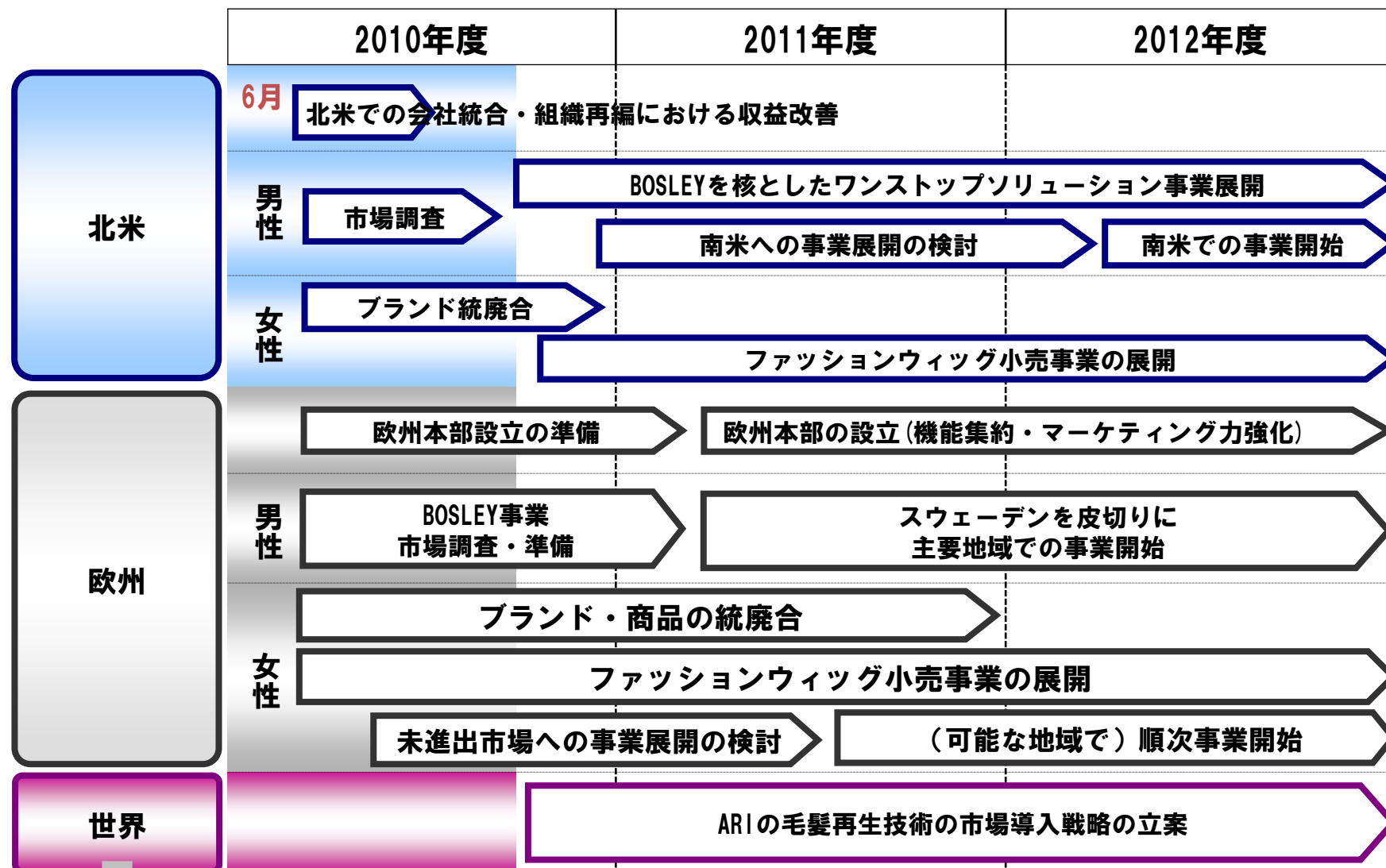


【第3四半期までの実行アクション】

- ・ 事業拡大に向けた人員配置
- ・ 担当者の教育
- ・ ラブズチェンジ展開



中期経営計画ロードマップ(海外事業①)



主なアクションは次ページ

中期経営計画ロードマップ(海外事業②)

【第3四半期までの実行アクション】

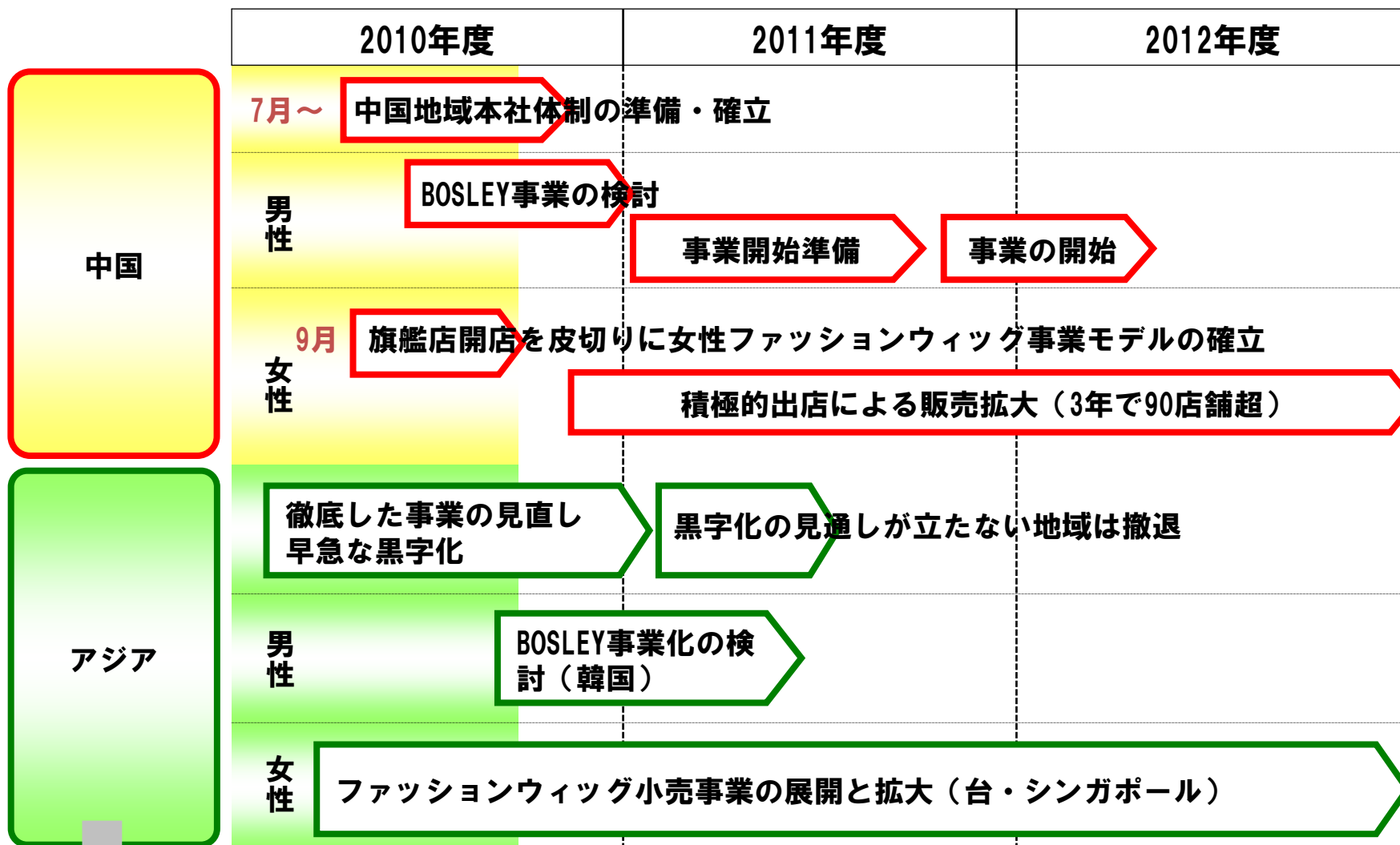
北米

- ・ヘアトランスプラント事業（BOSLEY）とウィッグ事業会社（AHG）の統合
- ・ブランド統廃合及び物流部門の集約
- ・ARIの研究がFDA第2フェーズで、臨床試験第1段階完了。成果を上げている。

欧州

- ・成長を促進するインセンティブ・スキームの導入
- ・機能別欧州統合準備の一環として第1回グローバルSCM／IT会議開催
（8/2, 3 東京本社）
- ・BOSLEY事業の市場調査と未進出市場への事業展開の検討開始

中期経営計画ロードマップ(海外事業③)



→ 主なアクションは次ページ

中期経営計画ロードマップ(海外事業④)

【第3四半期までの実行アクション】

中国

- 中国事業のプロ集団をリクルートし、本社体制の確立
- BOSLEY事業で復旦大学付属華山病院静安分院と業務提携
- フォンテーヌ旗艦店をオープン（2010年9月28日）
- ウィッグショップ、ラブズチェンジを2店オープン（2010年12月20日）



OPA店



Yuyuan店

アジア

- 男性オーダーメイドウィッグ事業の縮小と女性ファッションウィッグの拡大（シンガポール、台湾への特化）
- タイ、マレーシア、韓国の赤字店舗閉鎖

ADERANS

BOSLEY®

F O N T A I N E

第3四半期業績

2011年2月期第3四半期(9ヶ月) 連結業績

(単位：百万円)

	2010年2月期 第3四半期 (9ヶ月)	2011年2月期 第3四半期 (9ヶ月)	増減	前年比 (%)
売上高	43,533	35,005	-8,528	-19.6
売上原価	9,934	7,090	-2,844	-28.6
売上総利益	33,599	27,915	-5,684	-16.9
販管費	35,342	34,062	-1,280	-3.6
営業損益	-1,742	-6,147	-4,405	
営業利益率	-	-	-	
経常損益	-1,738	-6,297	-4,559	
特別損益	-1,201	-5,205	-4,004	
税引前当期純損益	-2,938	-11,502	-8,564	
法人税等	2,315	6,223	3,908	
当期純損益	-5,240	-17,725	-12,485	
設備投資	1,590	1,516	-74	
減価償却費	1,768	1,463	-305	
EBITDA	26	-4,684	-4,710	
キャッシュバランス	11,208	11,907	699	

2011年2月期第3四半期(3ヶ月) 連結業績

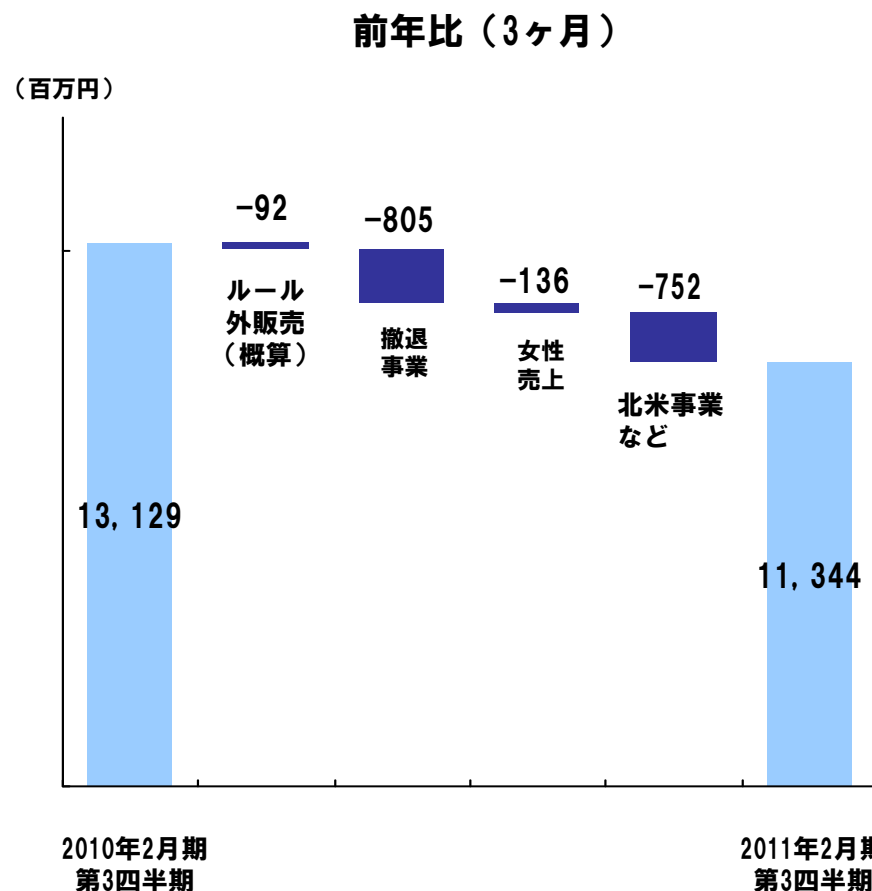
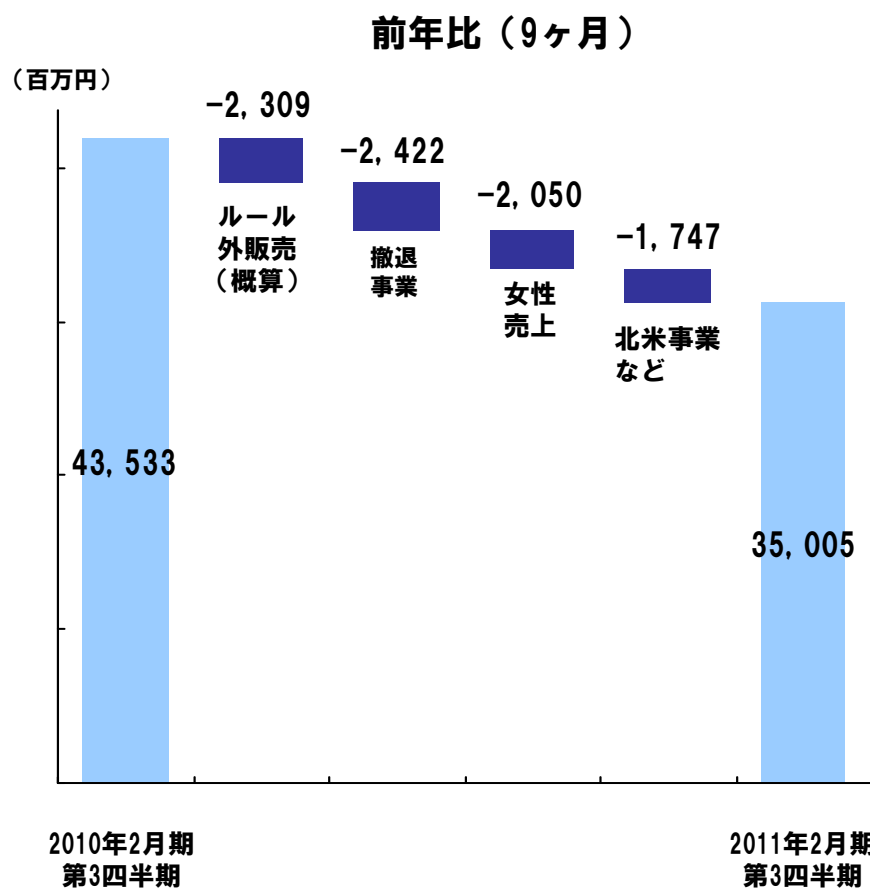
(単位：百万円)

	2010年2月期 第3四半期 (3ヶ月)	2011年2月期 第3四半期 (3ヶ月)	増減	前年比 (%)
売上高	13,129	11,344	-1,785	-13.6
売上原価	3,272	2,035	-1,237	-37.8
売上総利益	9,856	9,308	-548	-5.6
販管費	11,412	10,939	-473	-4.1
営業損益	-1,555	-1,630	-76	
営業利益率	-	-		
経常損益	-1,648	-1,603	44	
当期純損益	-1,627	-12,262	-10,636	

2011年2月期第3四半期 連結売上高

(9ヶ月概況)

- ・ ルール外販売の是正と撤退事業に因る減収が主因
- ・ 国内売上は、ブランドイメージの改善、新製品投入、フォンテーヌクチュール店化の加速などにより、下げ止まりが見られる。



2011年2月期第3四半期 連結営業利益

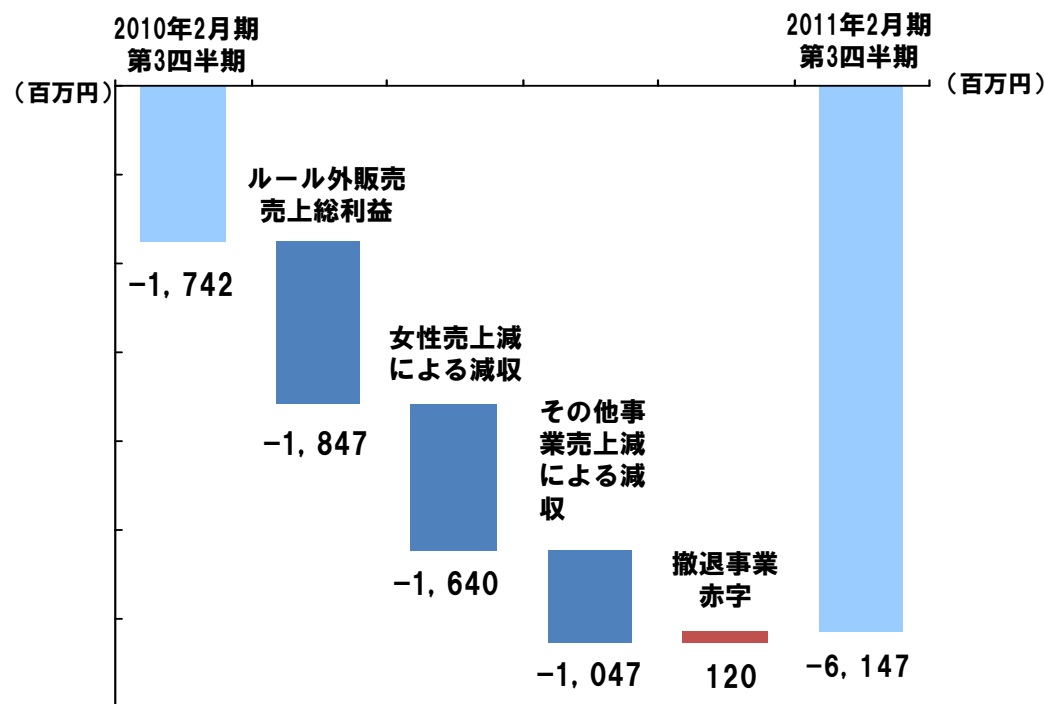
(9ヶ月比較)

•ルール外販売、撤退事業売上減による減益

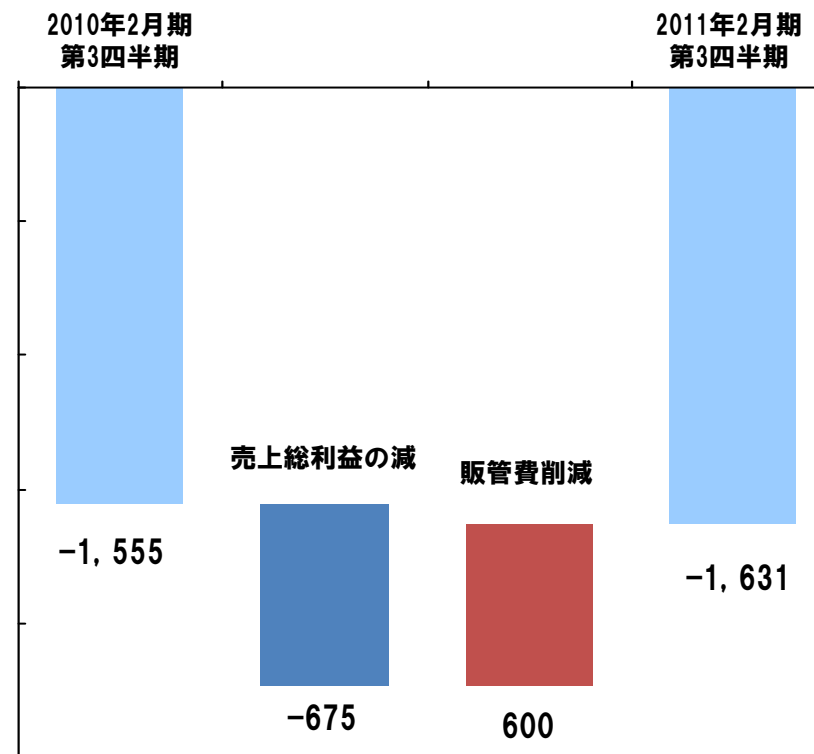
(3ヶ月比較)

•減収も収益は改善傾向

前年比 (9ヶ月)



前年比 (3ヶ月)



2011年2月期第3四半期 業績(アデランス)

(9ヶ月概況)

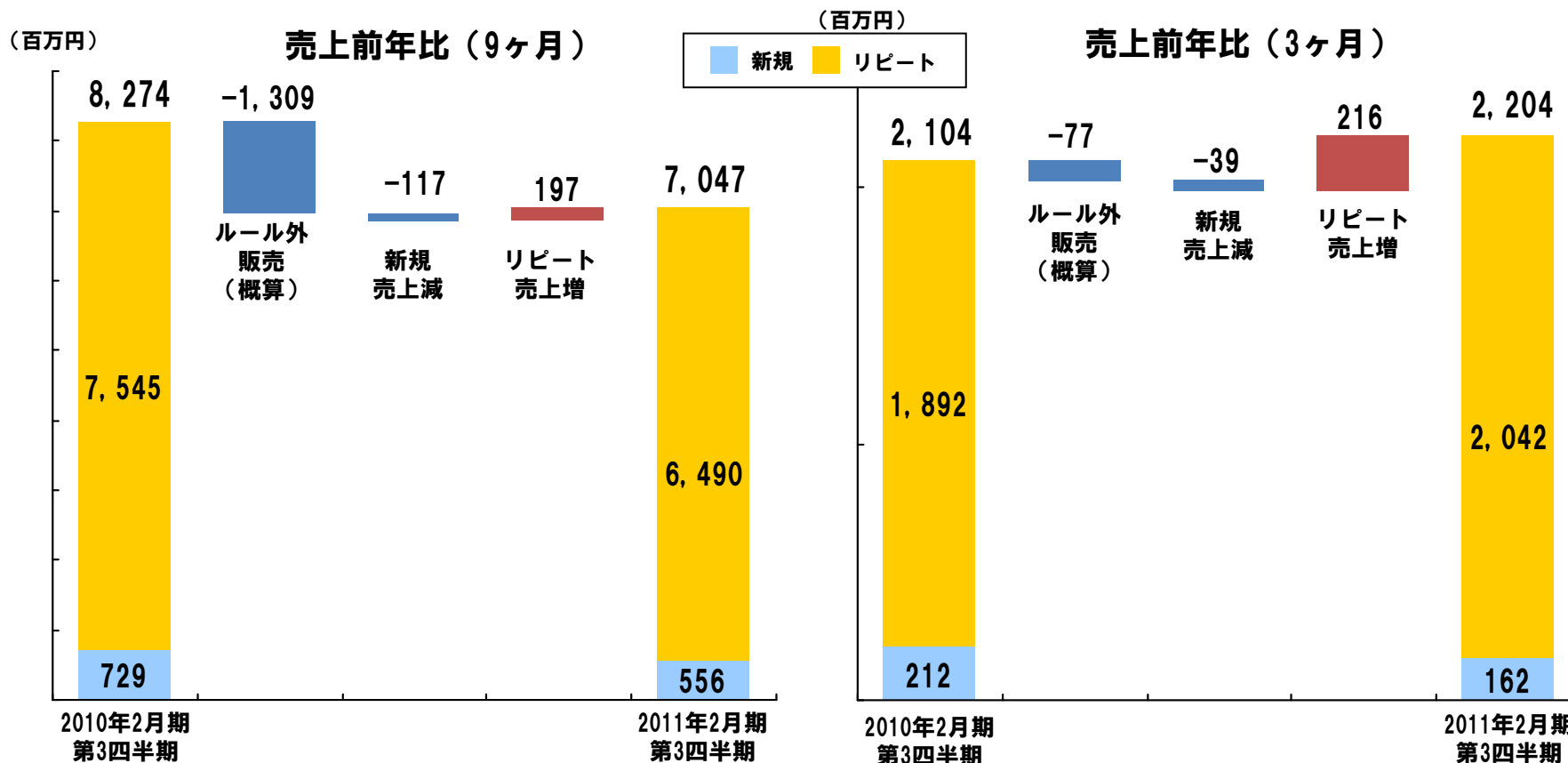
マーケティング諸施策が浸透、ブランドイメージが改善し、新規、リピート売上とも回復傾向を示す

(9ヶ月比較)

- ルール外販売(概算)による減収
- AHC契約の増加による客単価の減少

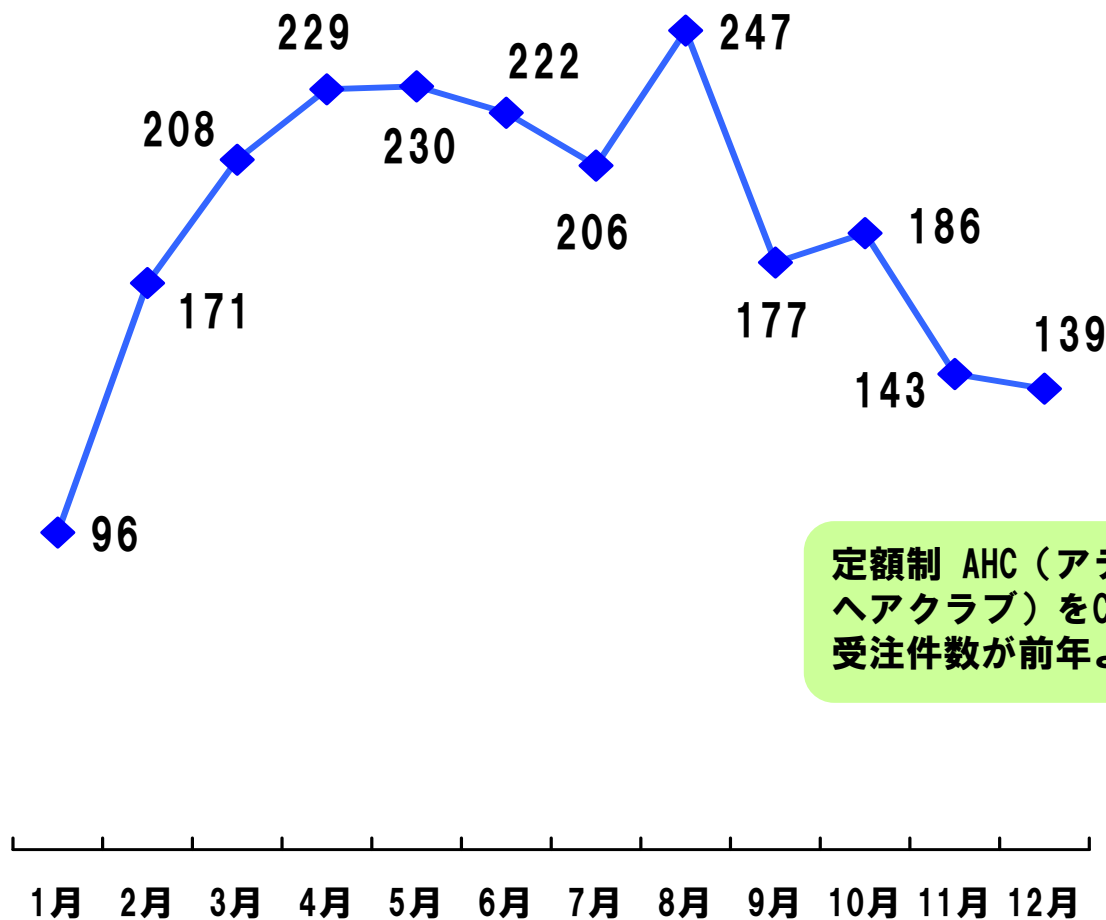
(3ヶ月比較)

- 新規：AHC契約の増加に伴う、客単価の減少
- リピート：順調に改善



主な営業指標 (アデランス)

AHC受注件数
(前年同月比-%)



定額制 AHC (アデランスヘアクラブ) をCM展開し、受注件数が前年より増加

2011年2月期第3四半期 業績(フォンテーヌ)

(9ヶ月概況)

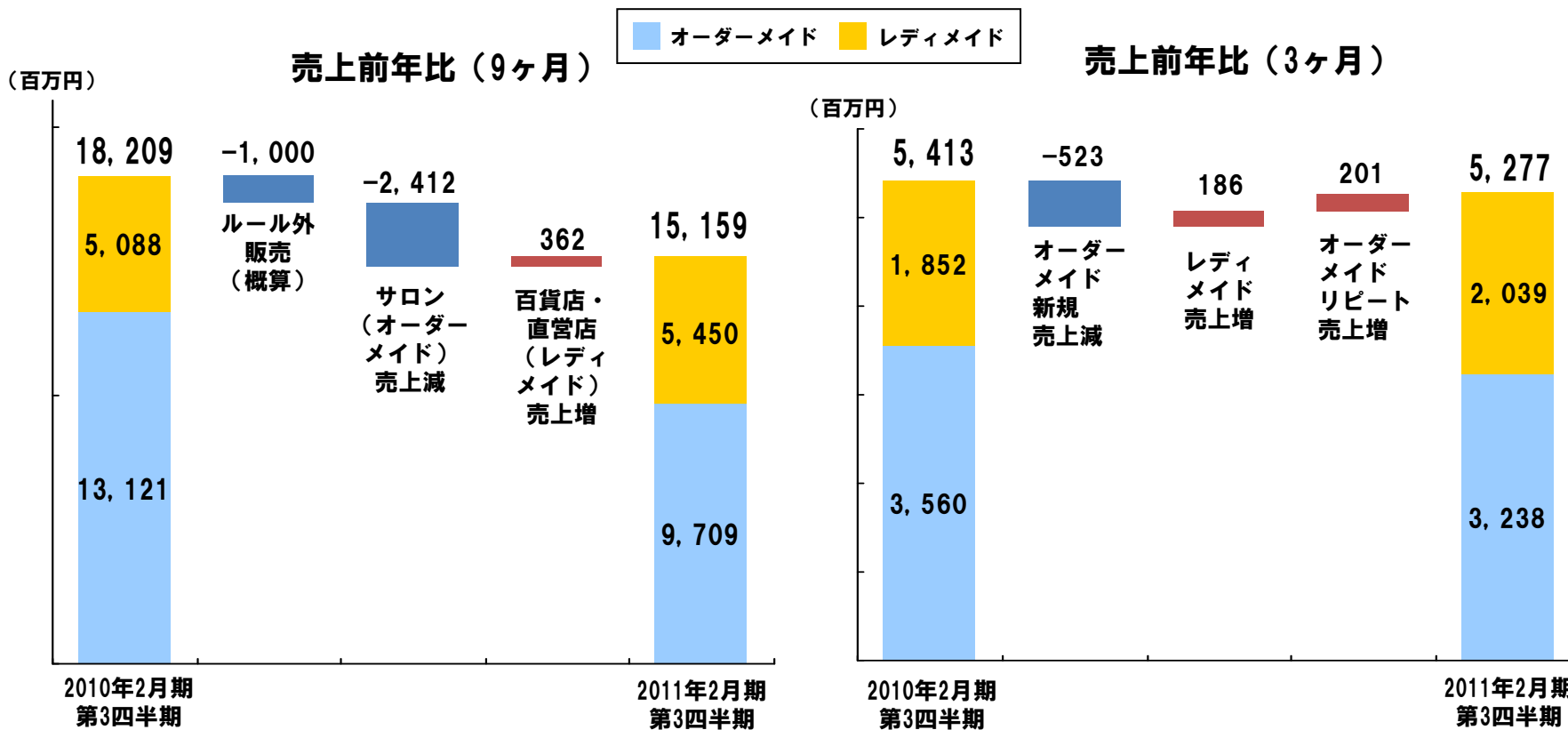
マーケティング諸施策の浸透とブランド認知度が高まり、フォンテーヌフラフィの投入、フォンテーヌクチュール店の増加や電話反応の上昇により売上の下げ止まりが見られる

(9ヶ月比較)

- ルール外販売 (概算)
- オーダーメイド売上減 (新規-18億円、リピート-6億円)
- 猛暑による、売上減

(3ヶ月比較)

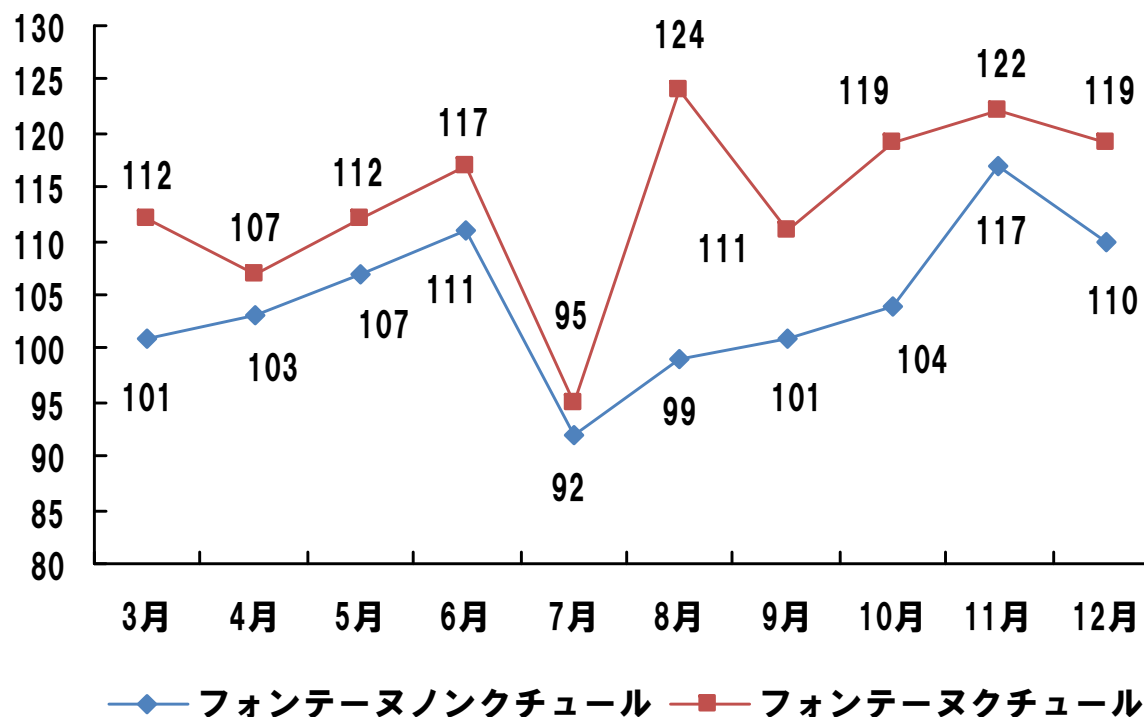
- 百貨店・直営店 (主にレディメイド) はクチュール化の促進で、売り上げ増加
- リピートは順調に改善



主な営業指標(フオンテーヌ)

フオンテーヌクチュール店売上進捗状況

百貨店/直営店クチュール店舗
売上金額 前年対比(%)



・クチュール店の売り上げは着実に拡大、12月は前年比119%
・ノンクチュール店も伸長、12月は前年比110%

2010年	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
クチュール化店舗数累計	20	24	24	26	30	37	46	62	72	78

2011年2月期第3四半期 業績(ボズレー)

(9ヶ月概況) 企業統合、販管費の削減により収益が大幅に改善

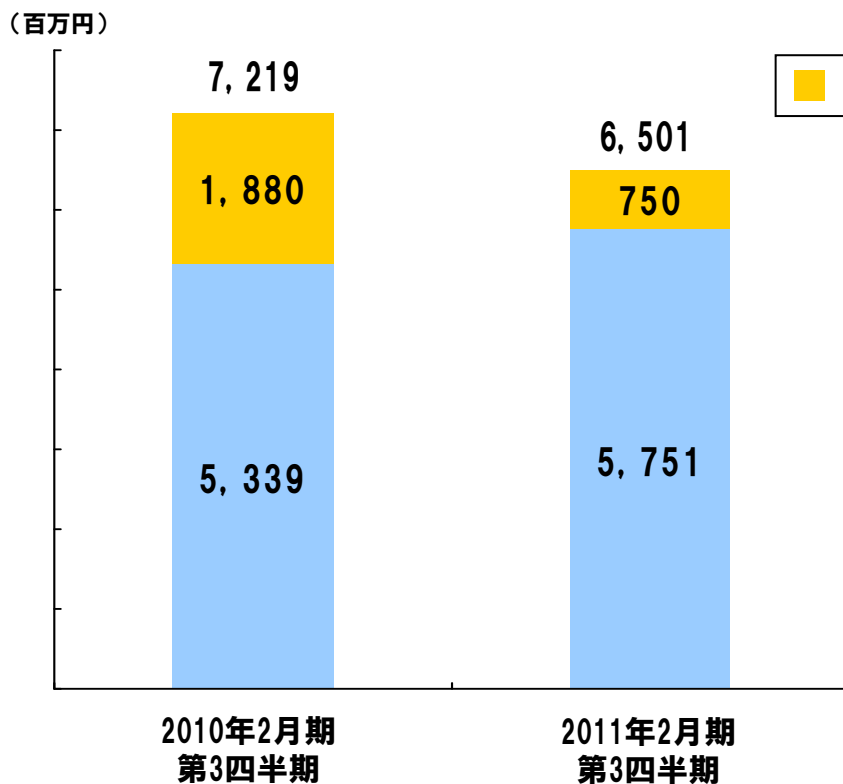
(9ヶ月比較)

- ・企業統合に伴うMHR販売拠点閉鎖による減収
- ・ボズレーは増収

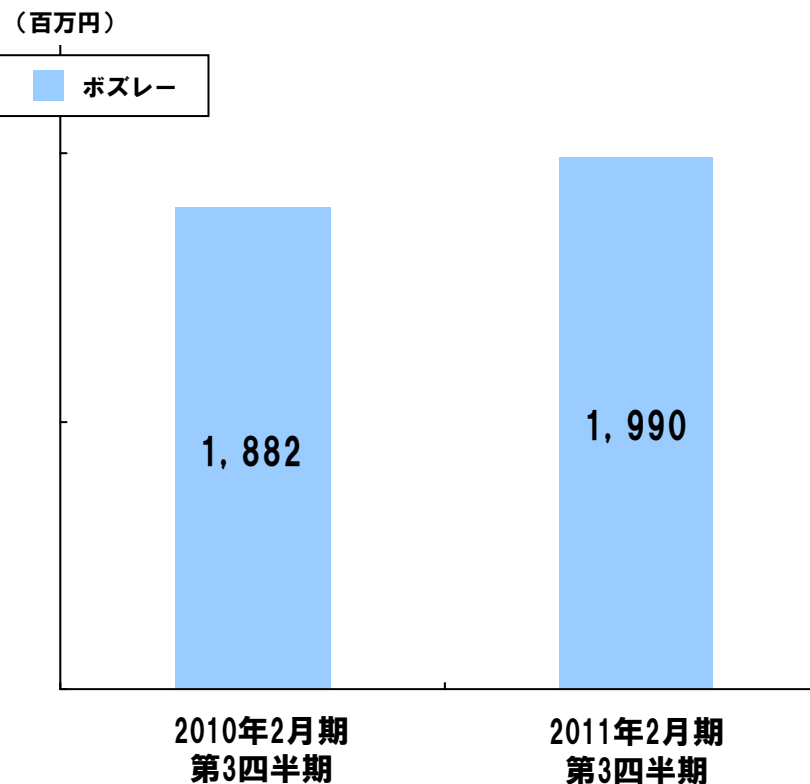
(3ヶ月比較)

- ・ボズレーは順調に売上が拡大している

売上前年比(9ヶ月)



売上前年比(3ヶ月)



2011年2月期第3四半期 業績(ボズレー)

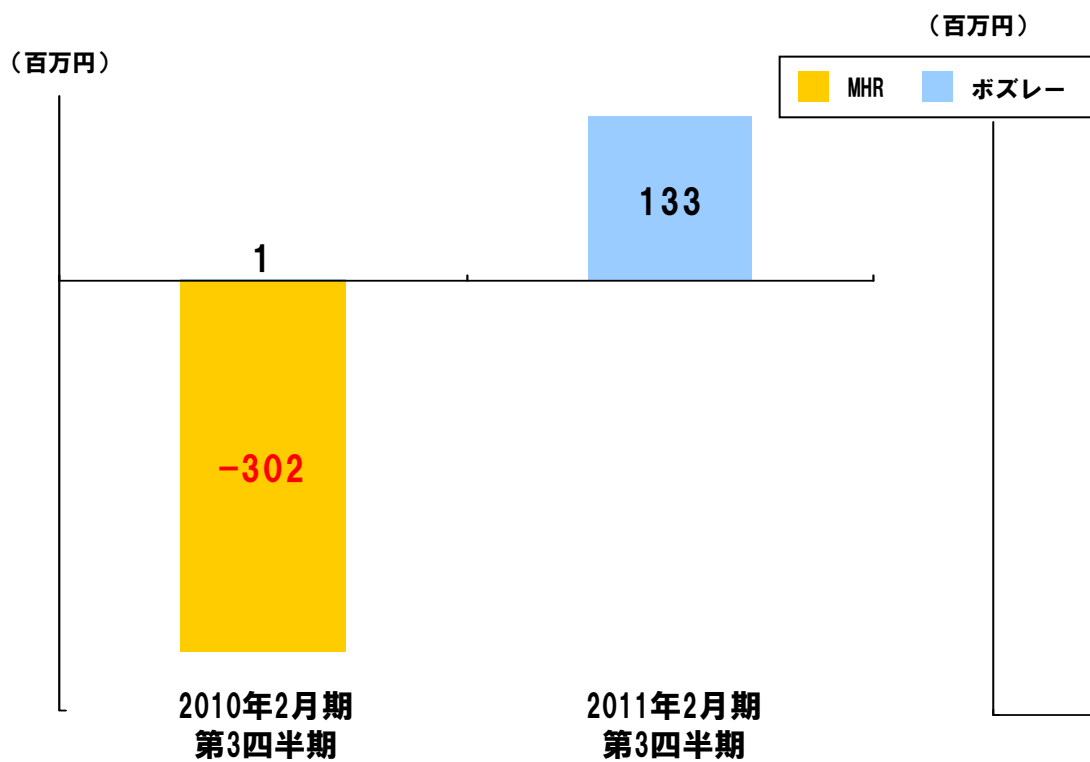
(9ヶ月比較)

- ・企業統合、販管費見直しによる営業黒字転換

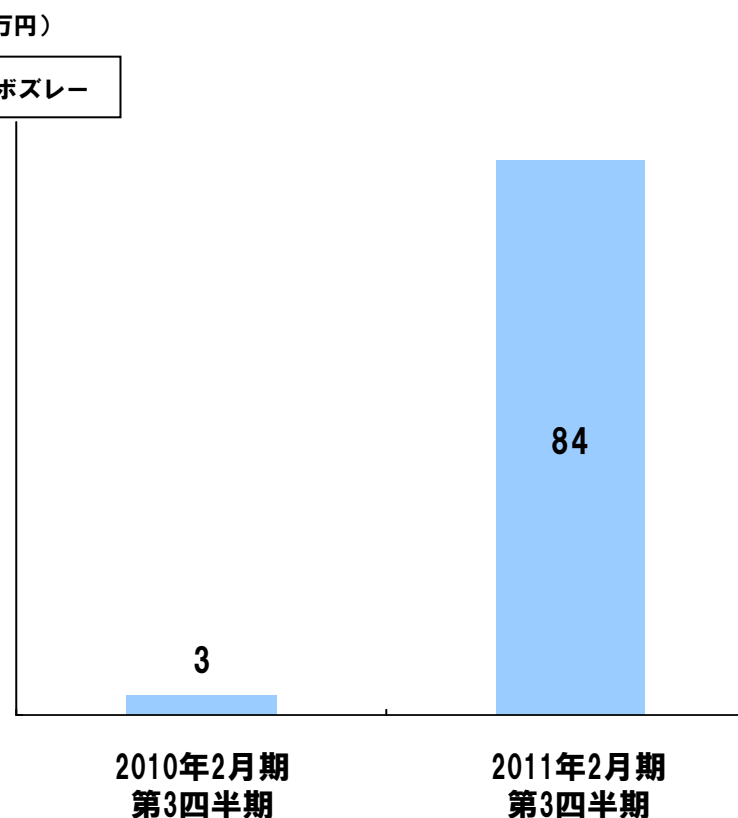
(3ヶ月比較)

- ・増収により、順調に収益を確保

営業利益前年比 (9ヶ月)

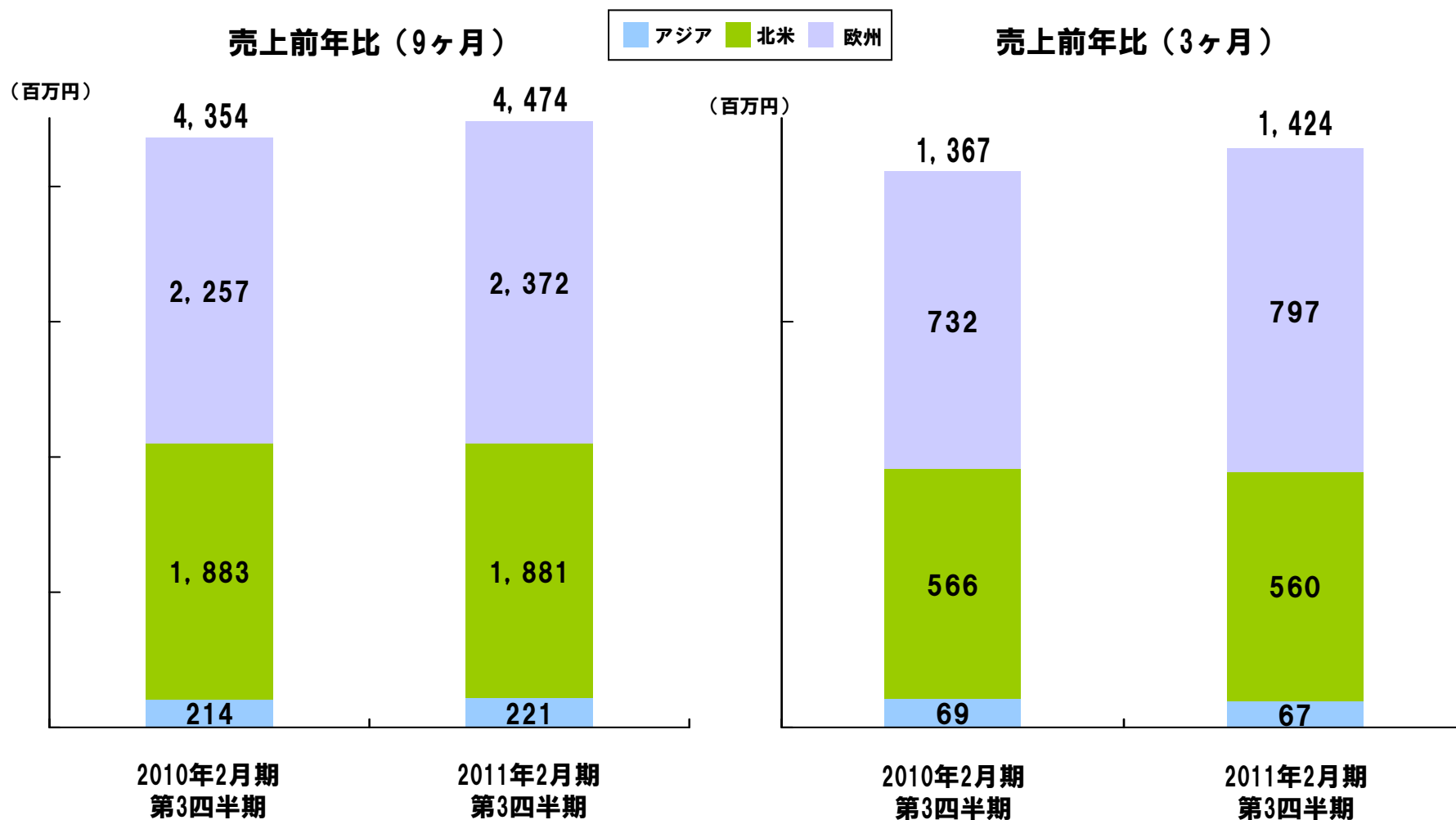


営業利益前年比 (3ヶ月)



2011年2月期第3四半期 業績(海外ウィング事業)

(9ヶ月比較)
 ・各地域で、堅調に推移



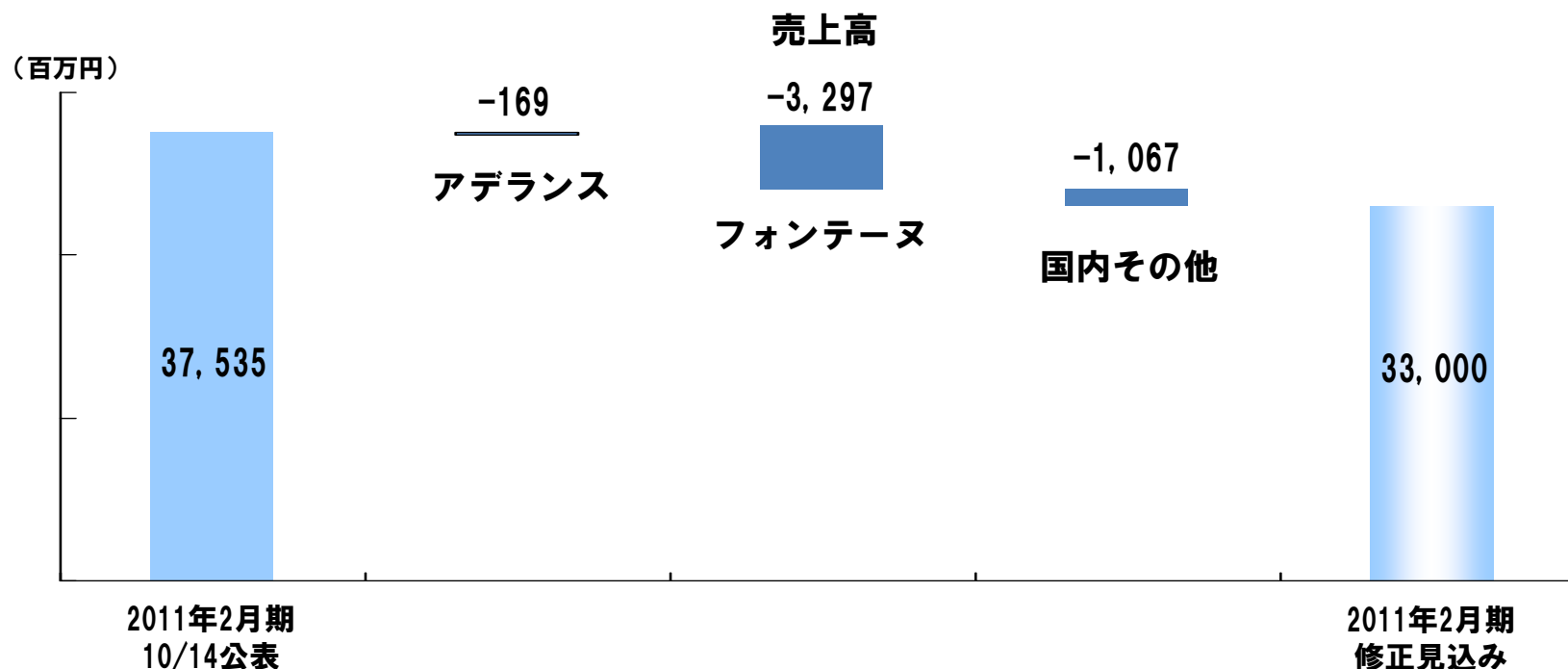
10月15日公表計画と修正見込みの差異について

(現状)

- ・国内売上（アデランス、フォンテーヌ）は、前年同期に比べ回復傾向にある。
- ・国内の12月単月の業績では、営業黒字となっている。

(通期見通し) ・アデランス売上は、10月14日公表計画通りかやや下回る見込み

- ・フォンテーヌサロン事業（主にオーダーメイドウィッグ）売上は、機能訴求型TVCMや展示会開催を増やしたことで回復傾向にあるが、公表計画を下回る見込みで、Q3実績に基づき修正する。
- ・フォンテーヌ百貨店・直営店事業（主にレディメイドウィッグ）売上は、クチュール化、レディメイドフラフィの投入、来店誘引を促すTVCMにより、前年同期比で10%以上の増加であるが、公表計画を下回る見込みのため、修正する。



10月15日公表計画と修正見込みの差異について

		2011年2月期		計画差異 (B-A)	2010年2月期 実績 (C)	差異 (B-C)
		通期見通し (10月14日公表) (A)	通期修正見込み (B)			
アデランス		9,769	9,600	-169	10,659	-1,059
	新規	848	700	-148	905	-205
	リピート	8,921	8,900	-21	9,754	-854
フォンテーヌ		24,097	20,800	-3,297	24,091	-3,291
	新規	5,020	3,600	-1,420	5,710	-2,110
	リピート	9,935	9,600	-335	11,240	-1,640
	小計	14,955	13,200	-1,755	16,950	-3,750
	百貨店・直営店	9,142	7,600	-1,542	7,141	459
その他		3,667	2,600	-1,067		
国内売上合計		37,533	33,000	-4,533		

2011年2月期通期連結業績修正予想

(単位：百万円)

	2011年2月期					(参考) 2010年2月期実績
	通期修正計画 (見込み)	当初計画 (2010年6月10日 公表)	差異	2010年10月14日 公表修正計画	差額	
売上高	47,800	56,000	-8,200	52,300	-4,500	57,355
売上原価	10,000	11,000	-1,000	10,500	-500	12,867
売上総利益	37,800	45,000	-7,200	41,800	-4,000	44,488
販管費	44,600	47,900	-3,300	45,700	-1,100	49,753
営業損益	-6,800	-2,900	-3,900	-3,900	-2,900	-5,264
経常損益	-6,900	-2,700	-4,200	-4,000	-2,900	-5,351
特別損益	-6,700	-4,600	-2,100	-3,300	-3,400	-4,258
税金等調整前 当期純損益	-13,600	-7,300	-6,300	-7,300	-6,300	-9,609
法人税等	6,200	-2,400	8,600	-2,400	8,600	250
当期純損益	-19,800	-4,900	-14,900	-4,900	-14,900	-9,851
EBITDA	-4,509	-107	-4,365	-1,476	-2,987	-2,884

株価の推移

